# 地域の経済動向調査報告書

(2022年1月~6月)

2022年10月

滝沢市商工会

## 目次

[ 岩手県における最近の景況	1
1. 岩手県内経済の動き	1
(1) 2022年1月から6月の概況	
2. 中小企業の景況	2
(1)2022年1~3月期	2
(2) 2022 年4~6月期	4

## I 岩手県における最近の景況

岩手県内経済の状況については、『岩手経済研究』(4月号で終刊)、いわぎんリサーチ&コンサルティングのマンスリーレポートの「岩手県内経済の動き」を要約、抜粋するとともに、岩手県商工会連合会の『中小企業景況調査結果』から、小規模事業者の動向を把握する。

#### 1. 岩手県内経済の動き

一般財団法人岩手経済研究所の『岩手経済研究』及びいわぎんリサーチ&コンサルティングのマンスリーレポートから、「岩手県内経済の動き」を抜粋、要約すると以下のとおりである。

#### (1) 2022年1月から6月の概況

#### ●県内経済は持ち直しの動きに足踏み感が継続

1~3月の県内経済は、生産活動がやや持ち直しの動きとなり、雇用情勢も改善しているものの、公共工事がマイナスとなっているほか個人消費も横ばいで推移し、足踏み感が見られる状況となっている。

需要面においては、小売業主要業態の販売額は、全体として横ばいで推移している。乗用車新車登録・販売台数(軽乗用車を含む)は、10か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は、2月には前年同月比24.2%減と前年を下回ったものの、3月には前年同月比43.1%増となった。公共工事請負額全体では14カ月連続で前年を下回った。

1月の鉱工業生産指数は 135.0 (季調値) となり前月比 0.6%上昇、2 月は 119.0 (季調値) と前月比 11.9%低下したものの、3 月は 120.0 (季調値) となり、前月比 0.8%上昇した。3 月は主要 17 業種のうち電子部品・デバイスなど6業種がマイナスとなったが、主力の食料品など 11 業種はプラスとなった。

有効求人倍率(季節調整値)は、1月、2月と前月を上回っていたものの、3月は前月比0.02ポイント低下の1.35倍と6か月ぶりに前月を下回った。

4~6月の県内経済は、個人消費が持ち直しの動きとなり雇用情勢も有効求人倍率が1倍を超える水準が続いているものの、生産活動の弱さが続いているほか公共工事も低調な動きとなるなど、足踏み感が見られる 状況が継続している。

需要面においては、小売業主要業態の販売額は、4月、5月、6月と前年同月比増となり、持ち直しの動きとなった。ドラッグストアは 15 か月連続の増加とプラス基調で推移している。乗用車新車登録・販売台数(軽乗用車を含む)は、全体では13か月連続で前年を下回った。5月には小型車が、6月には軽乗用車がプラスに転じている。新設住宅着工戸数は、4月には前年同月比9.6%増と前年を上回ったものの、5月、6月には前年を下回った。公共工事請負額全体では17カ月連続で前年を下回った。

4月の鉱工業生産指数は132.6 (季調値)となり前月比8.4%上昇した。5月、6月も前月比プラスとなった。6月には、主要17業種のうち食料品など4業種が減少したものの、生産用機械など13業種はプラスとなり、生産活動は持ち直しの動きとなった。

有効求人倍率(季節調整値)は、5月までは3か月連続で前月を下回ったものの、6月は4か月ぶりにプラスに転じた。新規求人数(原数値)は、前年同月比2.8%増の9,793人となり、3か月連続で増加した。

#### 2. 中小企業の景況

岩手県商工会連合会の『中小企業景況調査報告書』(2022 年 1~6月) による実績(全産業の推移) は、 以下のとおりである。

#### (1) 2022年1~3月期

#### ●売上高/全業種において売上高D・Iが悪化、製造業・サービス業が大幅に悪化

#### (※建設業の売上高は完成工事高)

今期は、全業種が悪化となった。特に製造業は21.4 ポイントの大幅な低下となり△42.9 まで悪化、サービス業も18.0 ポイント低下して△45.9 まで悪化した。小売業も11.2 ポイント低下して△53.7 まで悪化している。建設業も下げ幅は5.0 ポイントと他業種よりは小さいもののやはり低下して△25.0 まで悪化した。

来期は、今期比較的下げ幅が小さかった建設業が大幅に悪化する見通しだが、今期下げ幅が大きかった製造業、サービス業、小売業は上昇に転じ、それぞれ 10.0 ポイント以上改善することが見込まれている。

#### ●採算/全業種において採算 D・I が悪化、サービス業が大幅に悪化

(※採算は各業種とも経常利益)

今期の採算D・1 は、サービス業が 20.8 ポイントの大幅な低下となり $\triangle 63.4$  まで悪化した。前期大幅に 改善していた建設業が 10.0 ポイント低下して $\triangle 40.0$  まで悪化、製造業は小幅な低下にとどまったものの 2 期連続の悪化となり 1.0 ポイント低下の $\triangle 29.6$ 、 2 期連続して改善傾向にあった小売業も悪化に転じ、5.4 ポイント低下して $\triangle 64.0$  まで悪化した。

来期は、サービス業、小売業が上昇に転じる見通しだが、製造業、建設業は今期に引続き低下してマイナス幅を拡大する見通しとなっている。

#### ●資金繰り/全業種において資金繰りD・Iが悪化、建設業が大幅に悪化

今期は、全業種において資金繰り D・I が悪化した。前期大幅に改善していた建設業が 20.0 ポイント低下して Δ35.0 まで悪化した。また、製造業も 13.6 ポイント低下して Δ32.1、サービス業も 11.5 ポイント低下して Δ34.4 まで悪化している。 2期連続して改善傾向にあった小売業も悪化に転じ、 6.4 ポイント低下して Δ43.9 まで悪化している。

来期は、製造業、建設業、小売業においては今期に引続き資金繰りの悪化が見込まれるものの、サービス業においては改善に転じる見通しとなっている。

## ●業況天気図

## 業 況 天 気 図

*	種	期間	令和2年 4~6月	7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	(今期) 令和4年 1~3月	(見通し) 4~6月
製	造	業	雨	雨	雨	雨	海 曇	<b>会</b>	<b>《</b>	雨	<b></b>
建	設	業	雨	雨	THE STATE OF THE S	雨	量	雨	曼	<b></b>	雨
小	売	業	雨	雨	雨	雨	雨	雨	闸	雨	THE REPORT OF THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IN COLUMN TO THE PERSON NAMED IN COLUMN TO THE PERS
サ -	– ੯	ス業	雨	雨	雨	雨	<b>◎</b> 景	雨	<b>参</b>	雨	曼

売上高DI	100.0	30.0	10.0	△10.1	△30.1
	~30.1	~10.1	~△10.0	~△30.0	~△100.0
表示	₩ 快 晴	淡 晴	→ 暴	<b>参</b>	雨

#### (2) 2022年4~6月期

●売上高/全業種において売上高 D・I が改善、製造業は大幅に改善してプラス域に

#### (※建設業の売上高は完成工事高)

今期の売上高 D・I は、全業種が改善となった。特に製造業は、59.5 ポイントの大幅な上昇により、4期 ぶりにプラス域に達し、16.6 となった。建設業も20.0 ポイントの上昇により、マイナス幅を大きく縮小して Δ5.0 まで改善した。小売業も13.7 ポイント上昇して Δ40.0 まで改善、サービス業も上昇して Δ31.7 まで改善した。

来期は、今期比較的上げ幅が小さかった小売業、サービス業において、引き続き改善が見込まれるものの、 建設業は悪化に転じる見通しである。

●採算/建設業、サービス業において採算 D・I が改善、製造業、小売業が悪化

(※採算は各業種とも経常利益)

今期の採算 D・I は、建設業が 15.0 ポイントの上昇となり、 $\triangle$ 25.0 まで改善した。前期大幅に悪化して いたサービス業は 7.3 ポイント上昇して $\triangle$ 56.7 まで改善、製造業は 2 期連続の低下となり $\triangle$ 33.4 まで悪化、小売業は小幅な低下にとどまったものの、2 期連続の悪化となり、1.6 ポイント低下して $\triangle$ 65.0 まで悪化した。

来期は、今期大幅に改善した建設業が低下に転じてマイナス幅を拡大する見通しだ。また、製造業は 4 期連続の悪化が見込まれている。他方、サービス業は、今期に引き続き改善傾向が続き、小売業も小幅ながら改善に転じる見通しとなっている。

●資金繰り/サービス業を除く3業種において資金繰りが改善、サービス業が大幅に悪化

今期は、サービス業を除く 3 業種において資金繰り D・I が改善した。前期大幅に低下していた製造業が 21.4 ポイント上昇して△10.7 まで改善した。また、建設業も 20.0 ポイント上昇して△15.0、小売業も 16.4 ポイント上昇して△27.5 まで改善している。

サービス業は2期連続の低下となり、9.7ポイント低下して△44.1まで悪化している。

来期は、製造業が今期に引き続き改善し、また、悪化傾向にあったサービス業が改善に転じる見通しである。他方、今期大幅に改善した建設業、小売業においては悪化に転じることが予想される。

## ●業況天気図

## 業 況 天 気 図

業	種	期間	令和2年 7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	(今期) 4~6月	(見通し) 7~9月
製	造	業	THE REPORT OF THE PERSON OF TH	雨	<b>4</b>	海 曇	<b>公</b> 县	<b></b>	雨	<b>淡</b>	<b>淡</b> 晴
建	設	業	青	雨	雨	<b>金</b>	雨	量	<b>会</b>	海 曇	<b>公</b> 星
小	売	業	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨
サ -	- ビ	ス業	雨	雨	雨	<b>参</b>	雨	<b></b>	雨	雨	量

売上高DI	100.0	30.0	10.0	△10.1	△30.1
	~30.1	~10.1	~∆10.0	~△30.0	~△100.0
表示	淡 快晴	<b>淡</b> 晴	薄 曇	<b>参</b>	雨